

12. 水害時の消毒法

水害時には、下水やし尿の氾濫等により不衛生な状態となるため、家屋等が浸水した場合、洗浄や消毒を行う（表）。消毒は、清掃が不十分だと効果を発揮しないので、必ず泥や汚れを洗浄や拭き取りにより十分に除去し、乾かした後に行う。作り置きした消毒薬は効果が十分発揮できないので、使用時に希釈・調製する。¹⁾

消毒薬を取り扱うときは、ゴム長靴とゴム手袋を着用する。消毒薬の噴霧は、吸い込む恐れがあるので避ける。¹⁾

- ・汚染の程度がひどい場合や長時間浸水していた場合は、できるだけ次亜塩素酸ナトリウムを使用する。²⁾
- ・対象物が、色あせ、腐食等により次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合は、アルコール系（消毒用エタノール等）やベンザルコニウム塩化物を使用する。²⁾
- ・浸水した衣類・布類は、熱水洗濯あるいは熱水に浸漬（80℃・10分以上）後、洗濯し乾燥させる。¹⁾

表 水害時の消毒法²⁾

消毒薬	対象物と使い方	
	食器類*1・流し台・浴槽	家具類・床・堅い表面
次亜塩素酸ナトリウム (市販の家庭用塩素系漂白剤も使用可能。市販のハイター TM やブリーチ TM 等の原液濃度は約5%) ¹⁾	0.02%に希釈 ① 食器用洗剤と水で洗う。 ② 希釈した消毒薬に5分間漬けるか、消毒薬を含ませた布で拭き、その後、水洗い・水拭きする。 ③ よく乾燥させる。	0.1%に希釈 ① 泥等の汚れを洗い流すか、雑巾等で水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ② 調製した液を浸した布等でよく拭く。 ③ 金属面や木面など色あせが気になる場所は、水で2度拭きをする。
消毒用エタノール	・希釈せず、原液のまま使用。 ・70%以上のエタノール濃度のものを使用。 ・火気のあるところでは使用しない。	
	① 洗剤と水で洗う。 ② 消毒用エタノールを含ませた布で拭く。	① 泥等の汚れを洗い流すか、雑巾等で水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ② 消毒用エタノールを含ませた布で拭く。
10%ベンザルコニウム塩化物	0.1%に希釈 ① 泥等の汚れを洗い流すか、雑巾等で水拭きしてから、十分に乾燥させる。 ② 調製した液を浸した布等でよく拭く。	

※1 食器類は、汚れを洗い流してから熱水消毒（80℃・10分間浸漬）も可能。熱水は、有効・安全・経済的な消毒方法である。¹⁾

（希釈方法は、p22を参照）